

第 13 回春日部市介護事業部門連携研修・交流会（春コン・ケア） 《講演に対する質問と回答》

令和 3 年 8 月 18 日開催

Q) 職員に分かりやすく感染対策を広めるためには、どのような方法が良いと思われますでしょうか？また具体的な例などの資料がありましたらご提示頂けたら助かります。（通所事業所/管理職）

【埼玉県春日部保健所長 田中 良明様より回答】

A) 職員の方々などに感染対策を広めるためには、国や県が公報している感染対策をお勧めいただけると良いと考えます。あまり色々なことを言うと混乱してしまいますので。具体例としましては、マスクの正しい着用、手指消毒、手洗い、三密の回避、ソーシャルディスタンスを取る、換気、黙食、普段接触のある方々以外の人との接触を避けるなどです。

Q) 「感染予防対策」としてはとても良い研修内容でした。介護事業所内スタッフや在宅生活者に熱が出ている人がいた時は、スタッフとしてどう判断し、どのように行動すれば良いか教えてください。（包括/ケアマネ）

【埼玉県春日部保健所長 田中 良明様より回答】

A) 発熱は色々な病気で起こる現象です。感染症についても、コロナのみでなく、腎盂腎炎などでは高熱が出たりします（高齢者の多い施設ですと腎盂腎炎も疑う必要があります）。しかし、まずは新型コロナウイルス感染症を疑い検査をしてください。新型コロナウイルスが否定されれば、医療機関への通常の受診ができますので、病歴（経過）などを医療機関にご相談いただき、受診していただければ宜しいかと思います。また、新型コロナウイルス感染症が否定されるまでは、発熱者には不織布のマスクの正しい着用や手指消毒など感染対策をしていただき、可能であれば他人との接触を避けるようお願いします。

Q) 在宅生活者の中にはワクチン接種を受けず、症状があっても搬送、検査がスムーズに行われない人がいます。この状態のときに保健所・病院との連携はどのようにしたらよいのでしょうか？（訪問事業所/看護師）

【埼玉県春日部保健所長 田中 良明様より回答】

A) ご本人の状態やご家族の状況によって検査方法を相談しながら検討しますので、まずは保健所にご連絡くださるようお願いします。

Q)家族内感染など濃厚接触者の検査はどの段階で行われているのですか？症状が無ければしないのでしょうか？任意で行うのでしょうか？（包括/看護師）

【埼玉県春日部保健所長 田中 良明様より回答】

A) 感染者へ調査を行う際に濃厚接触者の有無を聞き取ります。濃厚接触者である同居家族については、症状のある方はすみやかに、症状のない方は最終接触から5～7日目を目安に、埼玉県指定の診療・検査医療機関で検査を受けていただいています。結果が陰性でも最終接触から二週間は自宅待機をお願いしています。